

札幌 オリンピックミュージアム 様

撮影・取材 ご協力:
札幌市スポーツ局 様
札幌振興公社 様

オリンピック・パラリンピックの歴史と感動を身近に体感できる施設の 快適性向上に、当社のナチュラルチラーが貢献

札幌市街地を一望する大倉山ジャンプ競技場の麓に位置する札幌オリンピックミュージアム様。1972年に開催された冬季オリンピック札幌大会にまつわる貴重な資料をはじめ、歴代冬季オリンピックで活躍した選手の用具や各大会のメダル・写真が展示されています。オリンピックおよびパラリンピックの歴史を学ぶことができるとともに、広くウィンタースポーツに関する興味と理解を深める機会を提供しています。



▲大倉山ジャンプ競技場



▲札幌オリンピックミュージアム



【札幌オリンピックミュージアム】
■所在地 札幌市中央区宮の森1274番地
札幌市大倉山ジャンプ競技場内
■延床面積 5034.43㎡
■建物規模 地上3階建

大迫力のパノラマシアターではオリンピックの躍動感や感動が味わえます。また、シミュレーターを使ってジャンプの踏み切りなどアスリートになった気分が味わえる「体感・体験コーナー」も人気。知識と体験でウィンタースポーツへの理解が深められる施設となっています。



▲展望ラウンジからの眺望



▲1F体験ブース「スキージャンプ大倉山」

納入機器概要



貴重な資料の保存や展示を行うミュージアムにおいては、安定した温度・湿度環境が必要となり、空調環境は大変重要な役割を果たしています。また、シミュレーターを使った体感型の展示ブースも多く提供しており、訪れる様々な世代の人々が滞在時間を充実して過ごせるような快適性が求められます。



▲2F展示ブース「日本のオリンピックコーナー」



▲2F展示ブース「札幌オリンピックレガシー」

空調システムの熱源リニューアルにあたり、今回ご採用いただきました高期間効率機 R型（灯油焚）は、定格運転時も部分負荷運転時も効率がアップしているため、快適性のみならず省エネ性も向上いたします。また、水噴霧式低NOxバーナーを搭載しており、大気汚染物質のひとつとされる窒素酸化物排出の抑制にも効果を発揮。「心豊かにいつまでも安心して暮らせるゼロカーボン都市『環境首都・SAPPORO』」の実現を目指す札幌市様の取り組みに貢献いたします。

「環境首都・SAPPORO」
みらいへの想い
札幌市様ホームページ

